

## シクミネット導入の経緯及びメリットまとめ

### 【導入経緯と理由】

他スポーツ団体はデジタル化が進んでいるが SAJ はその波に乗り遅れていることもあり、急ぎシステム導入を進めた、時間が限られた中だったが十分な検証を行い導入を決定致しました。

新システム導入の最終目的は会員数の増加であるが、新システムをすることで増加するとは考えておらず、会員増には会員メリットの創出、利便性向上が必須であると認識している。そのファーストステップとしてデータの一元管理が必要でそのための手段の一つが新システムによりデータベース化である。

### 【資料】

主にメリットを下記 2 ファイルで纏めましたのでご確認ください。(もう 1 ファイルは手数料参照資料)

- 1.. 新システムの特徴\_詳細版
- 2.. 新システムのメリット\_簡易一覧版
- 3.. 決済手数料一覧

尚、今回のシステム導入によるデメリットですが決済手数料が発生することは一つだと思います。

しかしながらこれまで決済方法は振込、キャッシュでの手渡しなどの煩わしさを考えると決済手数料が発生してもその対価として支払っても構わないと思われる会員の方も多いと思います。(導入済みスポーツ団体の事例から)

また、メリットを多くあげていますが、本システムを利用してはじめて創出されるメリットですので連盟の事情により一部機能しか使えない、規約・規定と運用がマッチしないなどの理由でデメリットを感じる団体さま、クラブさまもいらっしゃる可能性はあります。

# 新システム導入のメリット

No	項目	
1	入会手続きはWEBで完結、紙の申請用紙作成、郵送が不要になる。	業務
2	情報の転記が不要になる。(例:紙資料を見ながらexlへ情報転記などの作業が大幅に削減される)	
3	申込状況をリアルタイムで確認が出来る。(例:システムを通して状況を確認出来るのでSAJや県連への問い合わせが減少する)	
4	会員情報などのデータ管理が用意になり、また様々な形式で情報を取り纏めることが出来る。	
5	会員にマイページが付与されることにより個人情報の閲覧・管理が会員本人で可能、SAJや県連への問い合わせが減少する。	
6	研修会・検定会に会員様が直接申込が可能になります。	
7	事務局からの会員への連絡(お知らせが可能)	
8	スピードアップ:申請⇒完了まで時間を大幅に削減できる。(将来的には電子会員証を導入することにより、即時会員証発行も可能)	
1	会員登録料、競技者登録料は決済時に自動的に金額が振り分けられるので振込の回数、手数料、手間が軽減される。	お金
2	入金状況をタイムリーに確認でき、また決済情報もシステム上で確認出来るので付け合せ作業や消込作業を削減できる。	
3	入金状況を一覧で確認が可能、データ抽出も可能なので経理システムへの取り込みも可能で経理作業も削減可能。	

## 事務局の業務を軽減

### ▼事務局業務の軽減

シクミネットでは、WEB上での登録・更新、支払い、大会申し込みが手軽にでき、かつ今まで事務局が手動で行っていた作業の大部分を自動化させるため、**事務局業務を削減**することが可能です。

### ▼シンプルなシステム設計

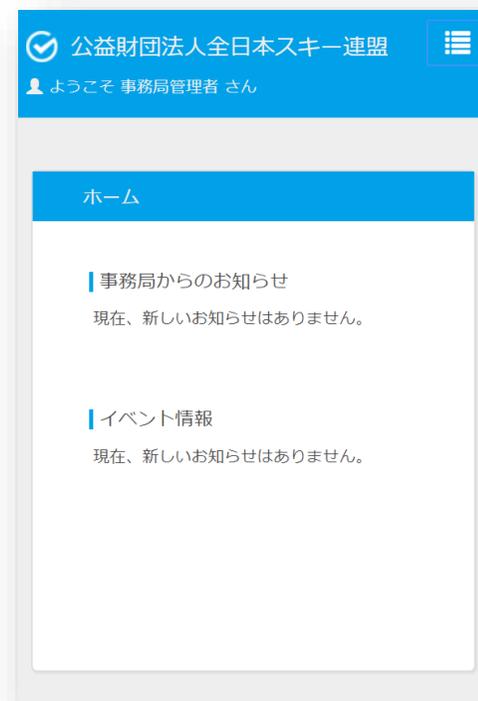
要件定義(設計)の期間を十分に取り、本部事務局様は基より、都道府県支部の方々が**使いやすく、かつ実務の軽減**につながるよう設計することを心がけています。

### ▼豊富な導入実績

弊社の他スポーツ団体の運用実績を基に、貴協会のシステム設計に対しての適切なアドバイスを実施し、**システム導入後によく発生する事象に対しても、先手を打ちます。**  
(日本ソフトテニス連盟、全日本アーチェリー連盟、日本ウエイトリフティング協会、日本ビリヤード協会、全日本テコンドー協会、日本ウェイクボード協会、日本バトン協会、日本ダブルダッチ協会、山梨県剣道連盟 等)

## 豊富な機能かつ誰でも使えるシンプルな画面

シクミネットは、現在160万人の方々にご利用頂いており、サポートセンターにくる「お問い合わせ」内容を元に、利用者が迷うことなく使って頂ける画面構成への変更を、日常的に行っています。豊富な利用者からの声を元に画面を作っているため、**ご年配の方や、ITに強くない方でもご利用頂けます。**



### 導入後も続くキメ細かいサポート

#### ▼導入時のサポート

##### 事務局様へのサポート

→直接お会いしての解説を、必要に応じて実施させていただきます。

##### 会員(団体代表者or個人登録者)へのサポート

→利用方法を簡潔にまとめた案内資料を、弊社にて作成致します。

#### ▼導入後のサポート

利用者からのお問い合わせに関しては、弊社サポートセンターにて電話・メールで回答を実施させていただきます。(お問い合わせはマイページの問い合わせフォームをご利用頂く形になります)  
スポーツ団体様の問い合わせ対応に精通した**熟練スタッフを配置**するため、導入初期段階から全日本スキー連盟様に代わって、**質の高い対応**をお約束します。

**メール** 365日24時間

**電話** 10:00~17:30  
(土日祝日を除く)

**※対応件数に上限はありません**

## ◆よくある会員管理◆

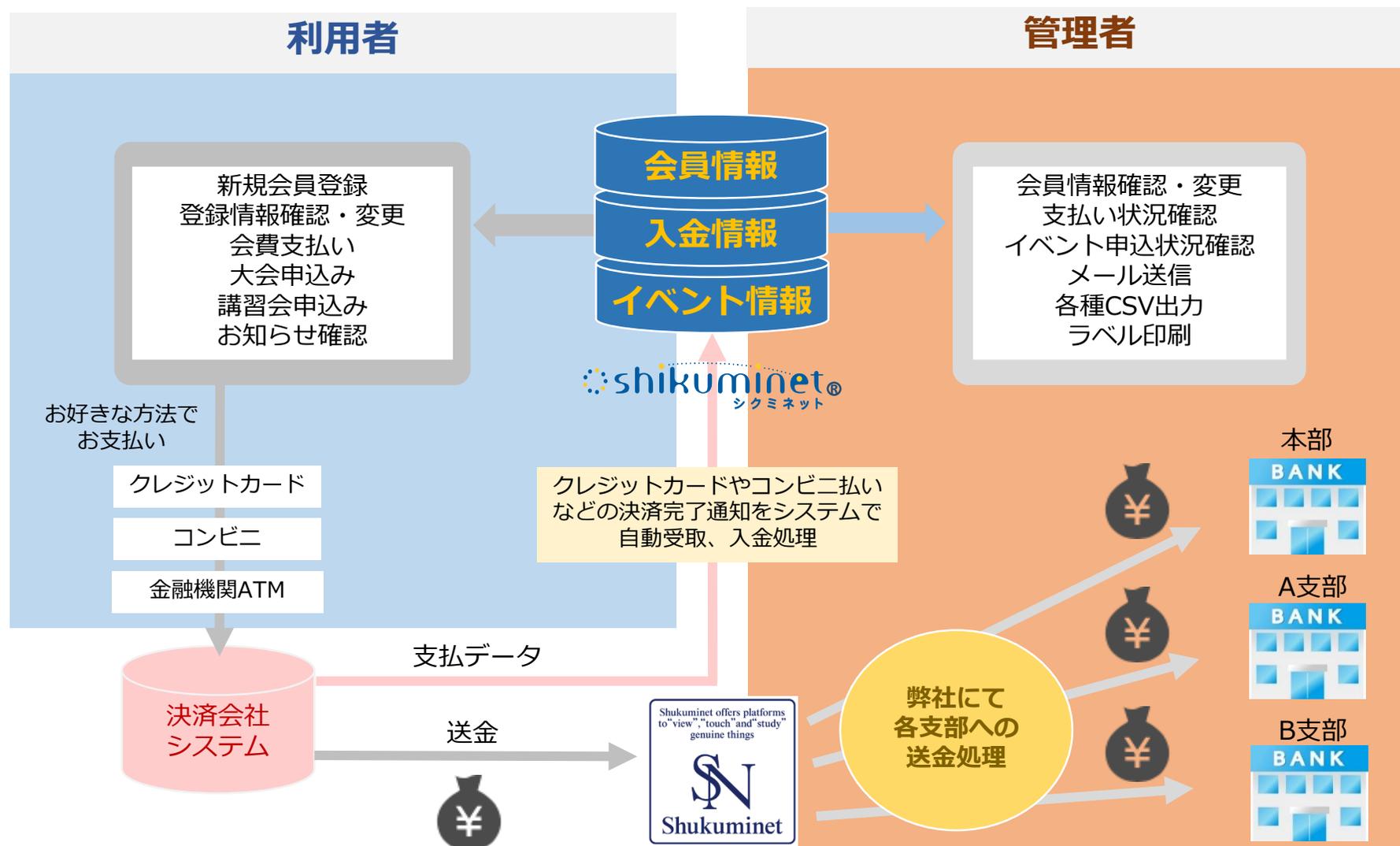
- ・ 入会手続きは紙やWEB上のメールフォーム
- ・ 入会申込の内容を手作業でDBに移行
- ・ 振込用紙の発送に手間と費用がかかる
- ・ 会員情報と決済情報が別々のDBのため  
付け合わせ作業、消し込み作業が必要
- ・ 会員情報の変更は事務局で対応
- ・ 入金状況がタイムリーに確認できない
- ・ 支払われた会費を各支部ごとに振り分ける  
作業に時間が掛かってしまう。



## ◆新システムの会員管理◆

- ・ 入会手続きはWEB上で完結
- ・ 個人情報DBに自動追加
- ・ 振込用紙を送る必要なし
- ・ 会員DBに入金情報が自動的に反映されるので  
付け合わせ作業、消し込み作業は必要なし
- ・ 会費未払いの方は即時検索、催促可能
- ・ 会員情報の変更は会員自ら実施
- ・ 入金状況がタイムリーに確認可能
- ・ 支払われた会費の一部を、各都道府県支部に  
対し自動的に振り分け、送金を行う。

## 24時間365日いつでも登録、支払いが可能です



会員は、下記の中から好きな方法を選択し、支払えるようになります。  
支払ったデータは自動的に個人に紐づくため、消込作業が不要になります。



## ユーザー側メリット

- ・支払い方法の多様化により、時間や場所を問わず、好きな方法で支払いが可能になります

## 事務局側メリット

- ・銀行口座を確認し、どこのチームが振り込んだかどうかや、申請内容と金額が合っているかどうか等の目視のチェックの必要がなくなります
- ・入金チェックを自動で行うため、人的ミスが減り、透明性アップに繋がります

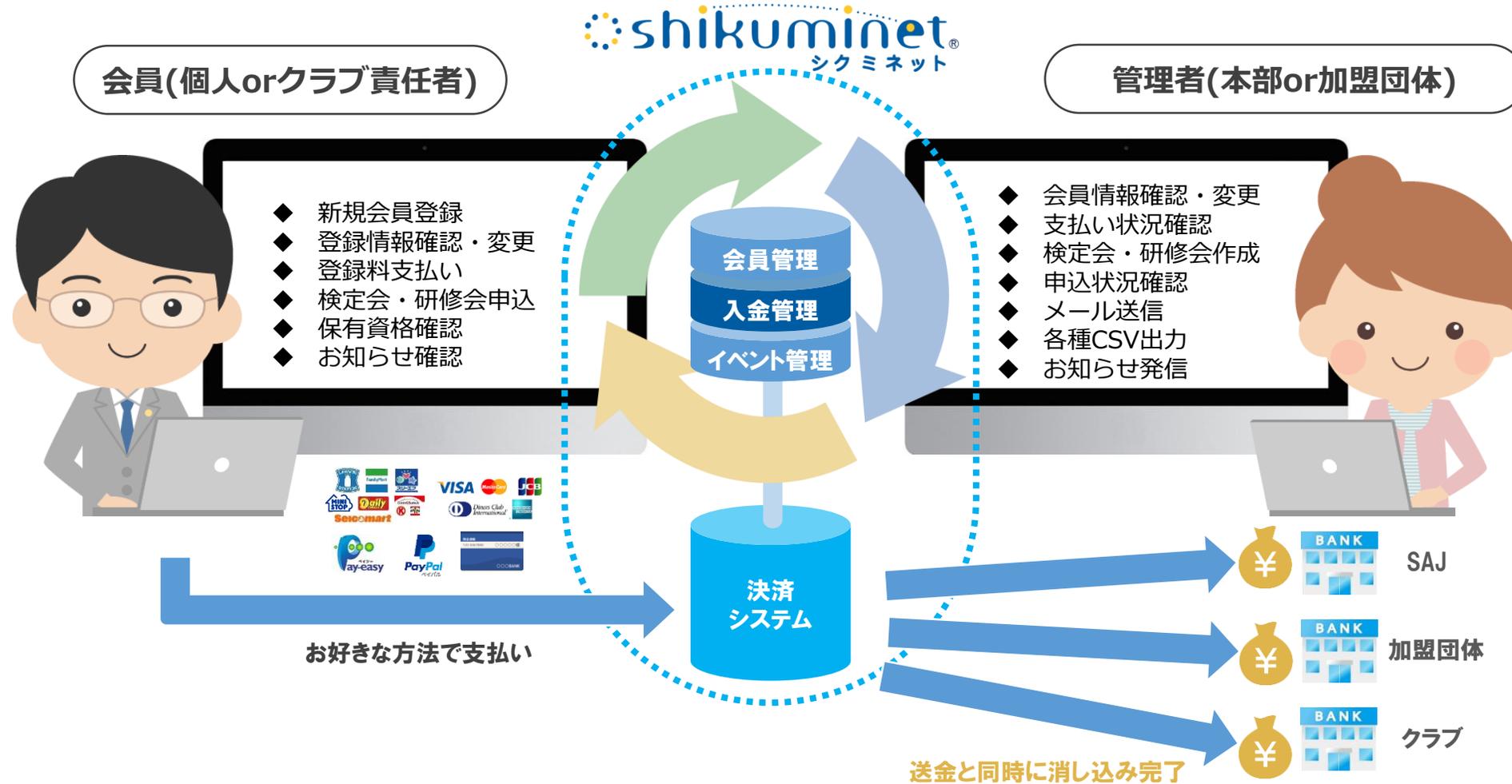
# システムご利用手数料一覧

お支払い方法	お支払い金額	システム手数料(税込み)
<b>コンビニ決済(30万円/回まで)</b> 	~1,999円	160円
	2,000円~2,999円	190円
	3,000円~9,999円	230円
	10,000円~49,999円	360円
	50,000円~99,999円	780円
	100,000円~149,999円	880円
	150,000円~299,999円	1,080円
<b>ペイジー決済(現金10万円/回まで/キャッシュカード100万円/回まで)</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     三井住友銀行 三菱UFJ銀行 みずほ銀行 ゆうちょ銀行                      りそな銀行 埼玉りそな銀行 横浜銀行 千葉銀行                      近畿大阪銀行 広島銀行 福岡銀行 親和銀行 東和銀行                      熊本銀行 京葉銀行 南都銀行 足利銀行                 </div>	~1,999円	170円
	2,000円~2,999円	190円
	3,000円~9,999円	240円
	10,000円~29,999円	320円
	30,000円~99,999円	760円
	100,000円~149,999円	860円
	150,000円~299,999円	1,190円
300,000円~499,999円	1,620円	
500,000円~999,999円	2,700円	
<b>クレジットカード決済(100万円/回まで)</b> 	一律	4.2%

上記の上限を超える金額を支払えるようにするため、銀行口座を使用した支払い方法を別途検討中です。その際のシステム手数料は追ってご連絡させていただきますので、一旦上記をご参考までにご確認くださいませ。

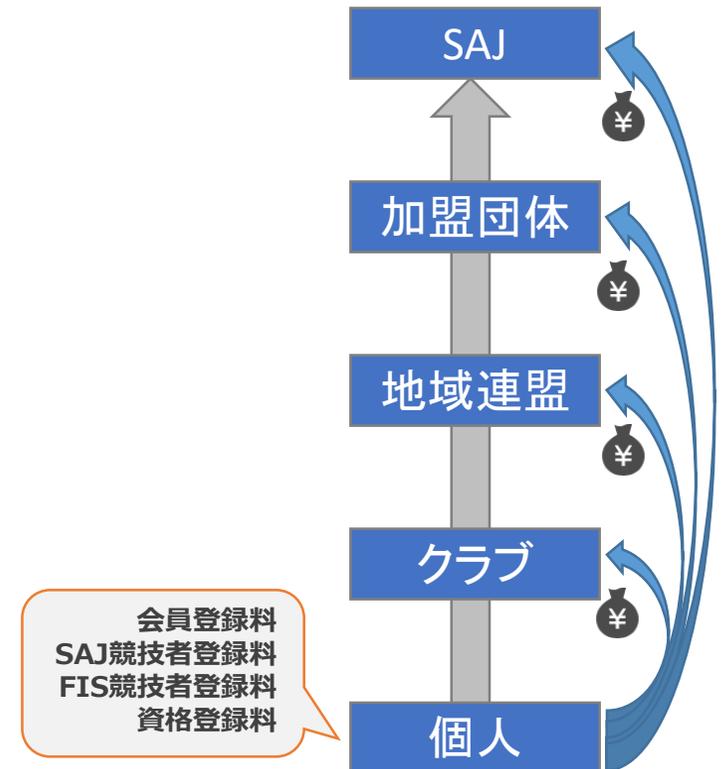
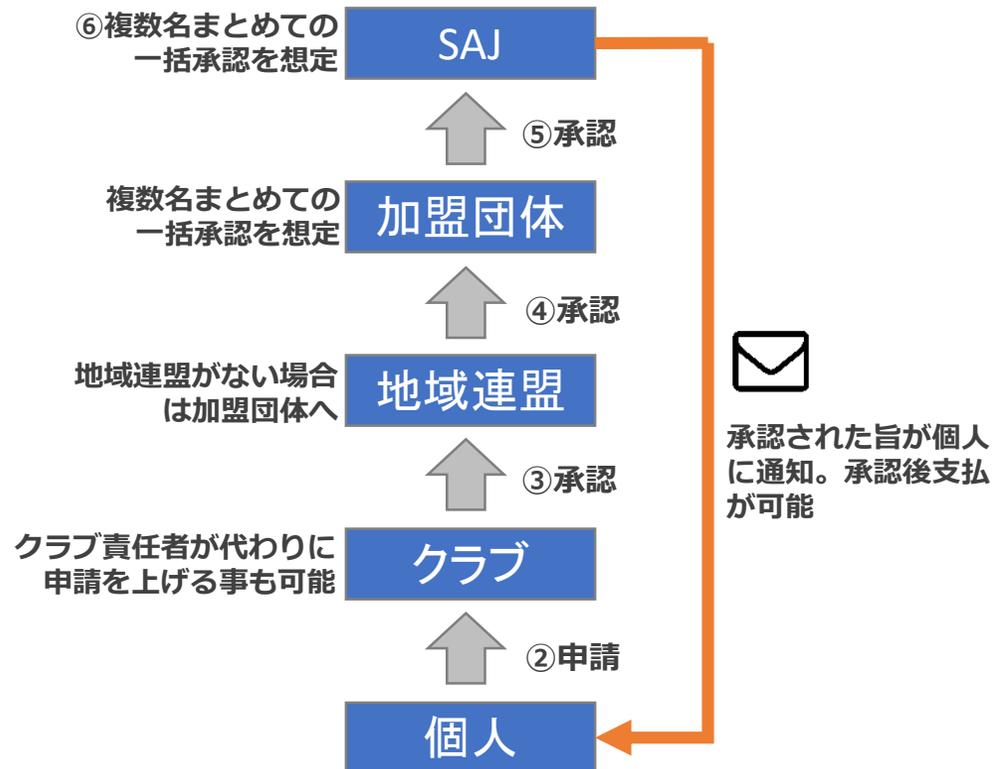
振込手数料(税込)
一律 432円

会員様(もしくはクラブ責任者様)が支払った金額は、月末締め翌月末日(土日の場合は前日)に、ご指定の銀行口座に送金させていただきます。送金の際の振込手数料(432円)はご負担を頂いております(送金金額から差し引いてお振込み致します)



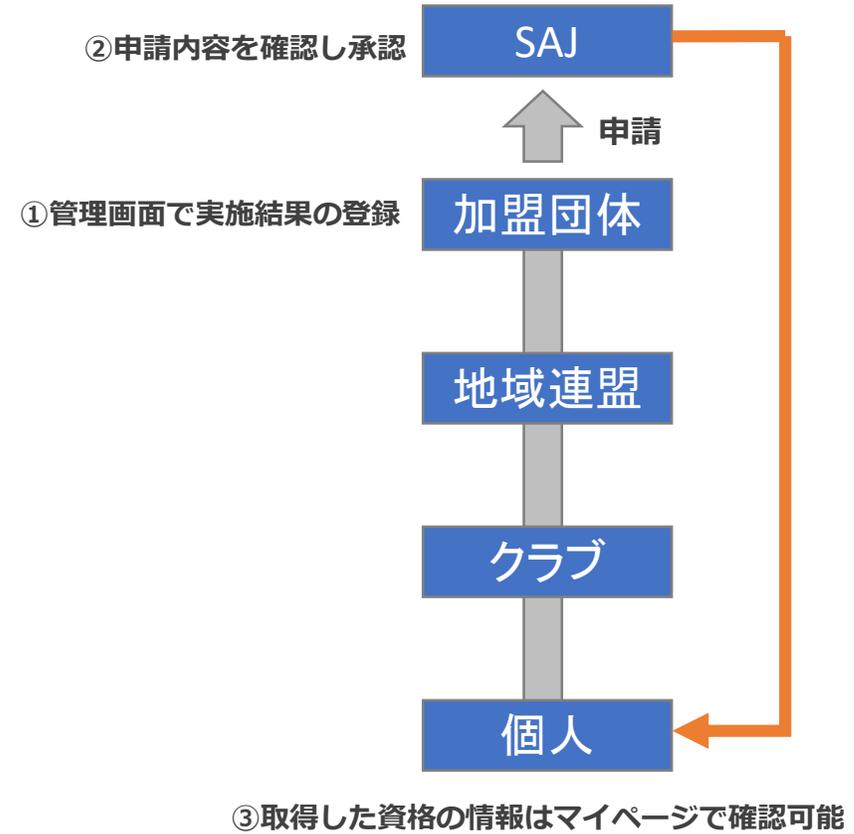
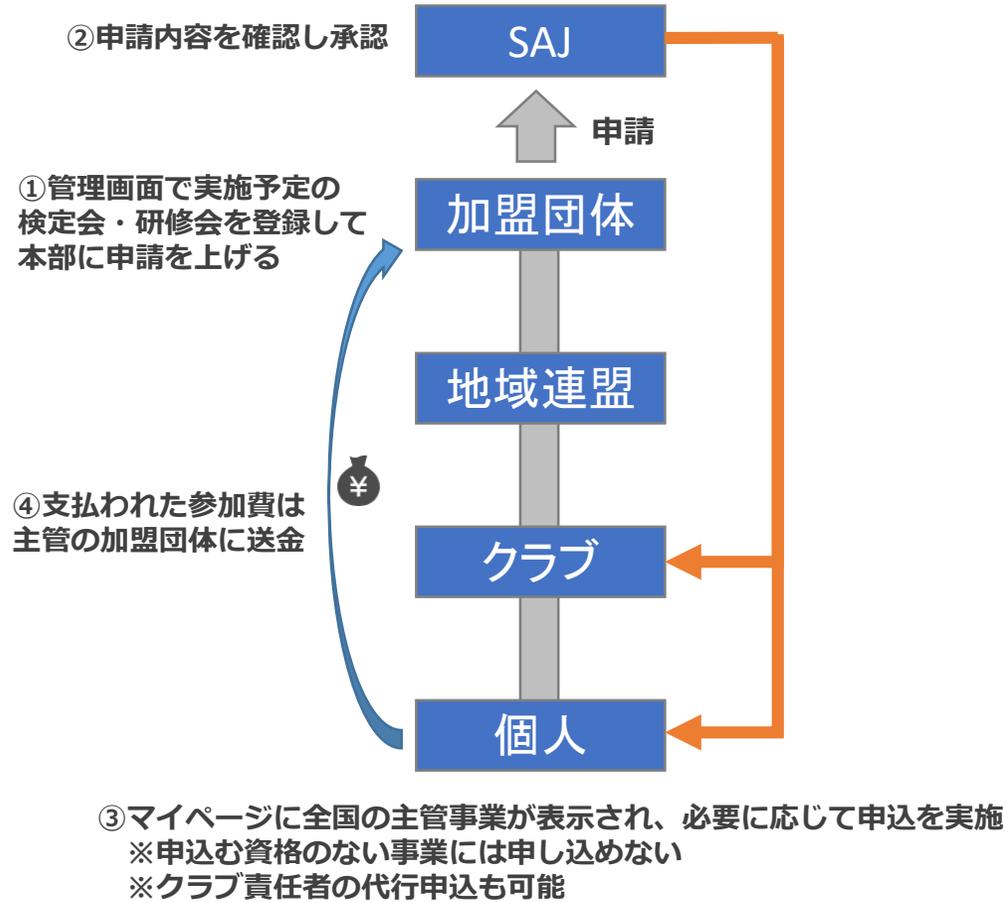
新規登録はWEBフォームから可能  
上位組織の承認もWEB上で実施

マイページにて支払いを実施  
支払われた金額は各階層に自動振り分け



①専用の申込フォームに必要情報を入力し申請を上げる  
更新の場合は、自身の保有資格が表示され、  
どれを払うか選択して申請を上げる

個人が支払った登録料は所属している組織  
に応じて、自動的に振り分け・送金を実施



## 会員管理システム



～基本概念資料～

# 利用イメージ図



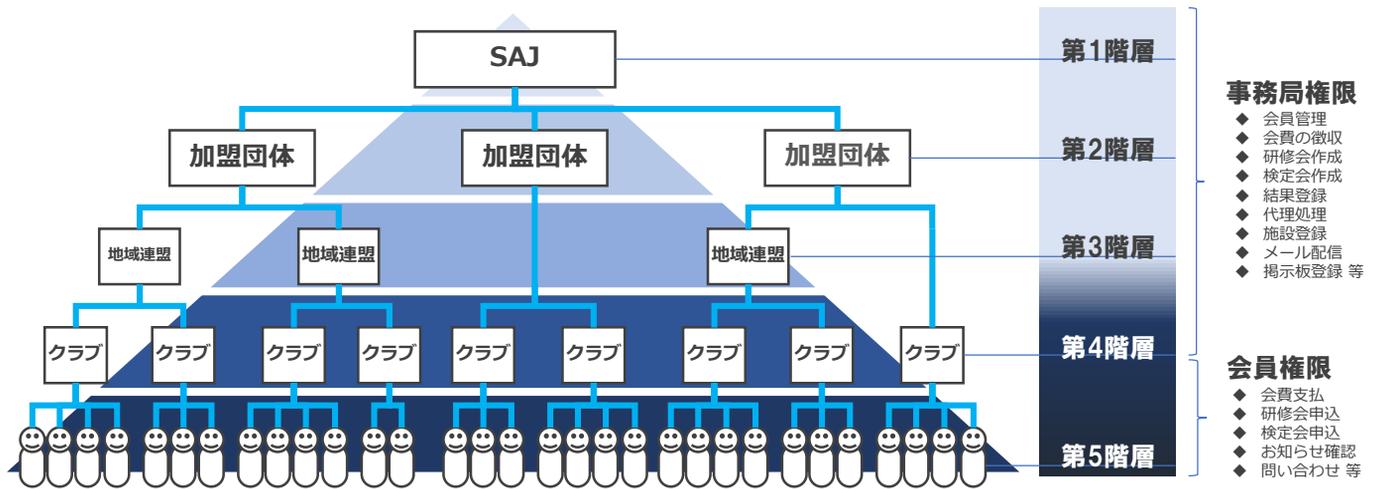
## <会員ができること>

- 会員個人の「マイページ」ができ、会員は自身の会員番号、パスワードを使用してマイページにアクセスすることで、登録内容の確認・変更、各検定会・研修会への申し込みが可能です。
- 会員登録料、競技者登録料、資格登録料、資格公認料、検定会・研修会参加費のお支払いがWEB上で行えます。  
(クレジットカード、コンビニ、ペイジー等から好きな方法を選択)
- マイページホーム画面で、自身が所属するクラブ、地域連盟、都道府県連盟からのお知らせ情報を確認することができます。

## <クラブ責任者の方ができること>

※以下操作は全て自身のクラブに所属している会員に限定されます。

- 新規で登録した方の情報を確認し、承認or差戻がWEB上でいつでも可能です。
- 更新申請をした方の情報を確認し、承認or差戻がWEB上でいつでも可能です。
- 会員マイページにアクセスできない個人に代わって、更新申請、新規登録申請、代理決済をすることが可能です。
- 会員の最新情報を確認・変更することができます。
- 会員に対して、メール送信が可能です(メールアドレス登録者のみ)。
- 会員情報をCSV形式でいつでも出力することが可能です。
- 会員マイページ掲示するお知らせ情報を登録することが可能です。
- クラブへの入金情報を確認することが可能です。



SAJから会員個人までを最大5階層構造で管理することが可能です。

SAJ(第1階層)~クラブ(第4階層)には、それぞれ管理者を設定することが可能で、管理者は、自身の配下に紐づく組織・会員の管理をすることができます。

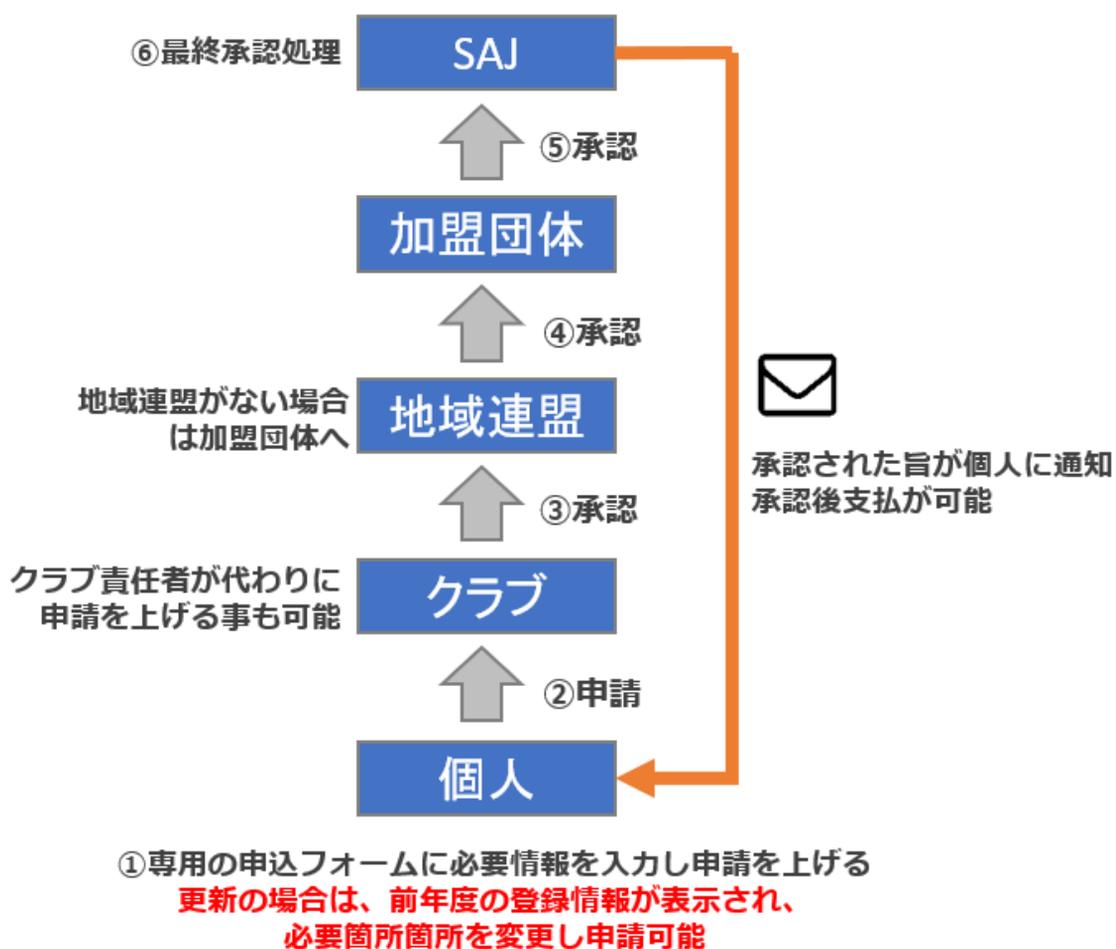
会員(第5階層)は、必ずどこかのクラブ(第4階層)に紐づく必要があります。  
(クラブや都道府県を飛ばしてSAJに直接登録することはできません)

クラブ(第4階層)は必ずどこかの都道府県(第2階層)に紐づく必要があります。  
(間に地域連盟(第3階層)がある場合は、地域連盟経由で都道府県に紐づきます)

SAJ(第1階層)~クラブ(第4階層)の管理者は、自身の配下に紐づく会員に代わって、各種申請をしたり、代理で決済をすることが可能です。

# 承認フローに関して

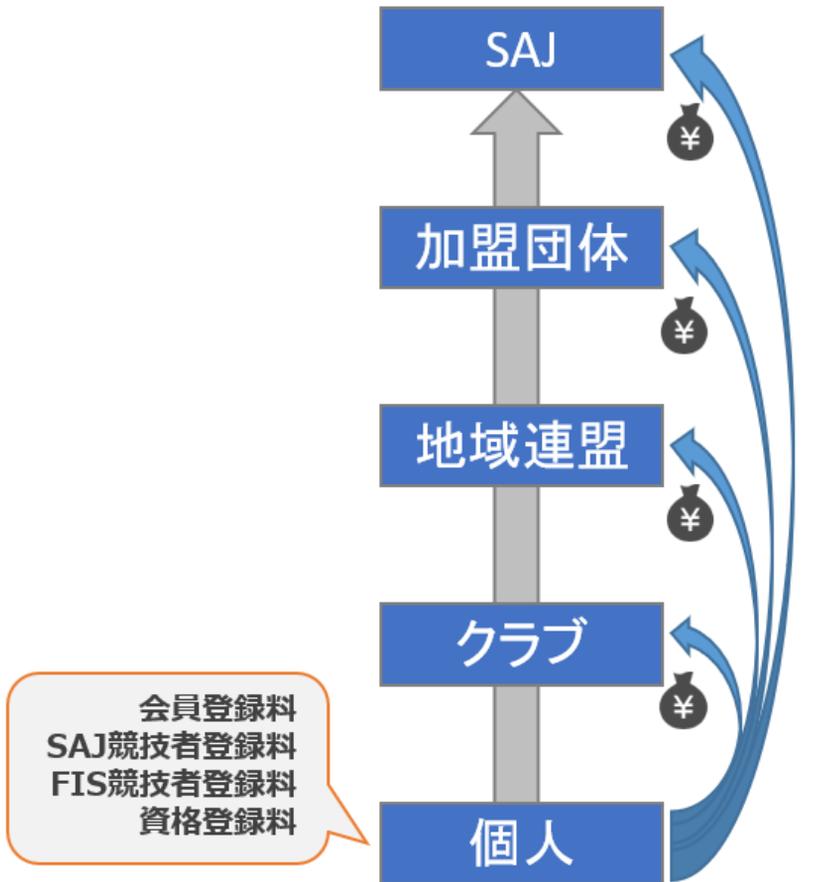
- クラブ責任者の方は、会員(個人)がWEB上で行った更新申請及び新規登録申請内容を確認して頂き、**「承認」 or 「差戻」 処理**をお願い致します。
- クラブで承認した会員データは、上位団体である地域連盟→加盟団体→SAJ本部の順に同じく申請があがっていき、順に承認されていきます。
- SAJ本部での最終承認後、会員(個人)に対して承認が完了した旨がメールで通知され、マイページでお支払いが可能となります。



- 本部の最終承認が完了するまで、会員は会費等を支払うことができません。
- 更新の場合は、前年度登録情報が画面に表示されます。資格を保有している方は、保有資格が表示され、それぞれ登録料を払うか否かを選択することができます。

# 送金に関して

- 個人が支払いをしたお金は、自動的に上位階層に振り分けて送金されます。
- 加盟団体、地域連盟、クラブは、【会員登録料】【競技者登録料】に関して、自身の組織で徴収する金額を設定可能です。
- 資格の【公認料】【登録料】に関しては、SAJの規定金額のみ、シクミネットで徴収可能です。



個人が支払った登録料は所属している組織に応じて、自動的に振り分け・送金を実施

- 【会員登録料】【競技者登録料】【資格登録料】は、本部の最終承認が完了するまで、支払うことはできません。